

コロナ感染対策を心ました大会運営について（高校総体団体戦）

令和 4年 5月 2日

群馬県高体連テニス専門部

高校生の感染が増加し、休校や学年閉鎖になる学校が出てきています。高校生の感染拡大を防ぐため、大会会場には入れるのは必要最小限の人数とします。

登録選手（ベンチコーチ含む）・監督・正副顧問・教職員・校長の認めた外部指導者および補助員として10名程度の部員とします。学校の部単位で依頼しているコーチは対象外とします。保護者の観戦につきましては、「Ⅱ」をご覧ください。

ご理解とご協力をよろしくお願ひします

I 大会当日朝は、次の手順で行います。

<検温→受付（メンバー変更）→監督会議（メンバー変更確認）→オーダー用紙提出>

（1）登録選手（ベンチコーチ含む）

「①感染予防チェックシート（出場選手用）」を受付前に各学校顧問に提出してください。朝の体温が37.5℃以上の場合は参加できません。

（2）監督・正副顧問・教職員・校長の認めた外部指導者および補助員

「②感染予防チェックシート（学校関係者用）」を受付前に各学校の顧問に提出してください。朝の体温が37.5℃以上の場合は参加できません。

（3）顧問・監督

①と②を回収し、必要事項を「③健康状態申告書」（当日朝本部提出用）に記入して下さい。

（4）受付

学校ごとに、各学校の監督は「③健康状態申告書」の用紙を持って先頭に並び、その後ろに「③」に記載されている順（登録変更がある場合は、変更した順）に1列で並んで下さい。

監督は「③」の用紙を大会本部に提出してください。この後に、非接触型体温計による検温を「③」の用紙に記載されている全員に行います。この検温による体温が37.5℃以上の場合は大会に参加できません。

（5）受付

検温終了後に、登録選手が全員そろっていることを確認して監督が行ってください。登録選手が不在の場合は、メンバー変更になります。登録選手の変更（2名まで）はこの時にお願いします。

すべての学校の受付が終わった後に、監督会議を行います。

（6）朝の受付時に不在な学校関係者は、顧問が「②感染予防チェックシート（学校関係者用）」を預かって、大会本部に提出してください。その際に、大会本部で検温を行います。

（7）平熱が37.5℃以上の人には、2週間の体温記録を提出してください。その内容により参加の可否を大会本部が決定します。2週間の体温記録の提出がなくて、37.5℃を超えた場合は、大会に参加できません。

II 保護者の観戦について

(1) 高校生と保護者の観戦場所を区別しなければなりません。しかし、多くの会場で観客席を分けることができないという事情により次のようにします。

5／13（金）すべての会場での保護者の観戦は、不可

14（土）決勝リーグ（前橋総合運動公園）

・登録選手（ベンチコーチ含む）1名につき1人の保護者の観戦

・観戦場所は、男子はAコート北側の観客席上部、女子はCコート南側の観客席上部です。

（2）観戦の手順

朝の体温など必要事項を記入した「④群馬県高校総体テニス 感染予防チェックシート（保護者用）」を当日の朝に各学校の顧問に提出してください。各学校顧問は、非接触型体温計を持参して保護者の体温の計測し、④に記入して下さい。37.5℃以上の場合は、帰宅してもらいます。顧問は④を大会本部に提出して下さい。

観戦は指定された場所でお願いします。

II 大会参加者への注意事項

(1) コロナ感染対策として、試合はすべて「セルフジャッジ」で行います。

サーバーは必ず相手に聞こえるようにサービス前にカウントをコールして下さい。

(2) 応援は「拍手のみ」です。ソーシャルディスタンスをとって応援を行って下さい。

(3) ネットを時計回りで迂回して、コート（エンド）チェンジを行って下さい。

(4) 次の事項に注意して下さい。

①ポールは相手に手渡しせず、ラケットで渡す。

②選手間の握手はなし。

③必要以上に審判台やネットなどを触らない。

④ベンチが気になる場合は、各自で消毒（除菌シートなどを持参）。

⑤ダブルスの時でも、最低でも1.8メートルは距離を取り、ハイタッチなどは禁止。

⑥選手は試合中に大声を出さない。

⑦食事を取るときもソーシャルディスタンスをとる。

⑧各自ゴミは必ず持ち帰る。

⑨ラケットの貸し借りは、原則として禁止。

⑩試合後のコート整備はなし。

（5）応援についてその他

応援は「拍手のみ」とし、声を出した応援は禁止します。ベンチコーチも声を出した応援は遠慮してください。ベンチで選手と話すときは、必ずマスクを着用し、ソーシャルディスタンス（約1.8m）の距離をとってください。

（6）「日程表・注意事項」の確認もお願いします。